

# 医療機関地域医療連携担当者と地域包括支援センター社会福祉士の意見交換会の実施について（報告）

地域包括支援課

## 1. 趣旨

日ごろからケース支援を協力して実施している両者が一堂に会し、情報共有を通じて、連携体制の強化・充実を図ることを目的に実施。

## 2. 実施概要

- ①実施日 平成 30 年 9 月 19 日（水）13:30～15:00
- ②会場 ウェルネス柏 4 階大会議室
- ③内容 自己紹介・PR, 事例を通じた意見交換  
※意見交換のテーマ  
「入退院支援における医療機関と地域包括支援センターの連携について」
- ④開催方法 病院の地域医療連携担当者と地域包括支援センターの社会福祉士が 5～7 人のグループを作り、グループワーク形式で意見交換を実施。
- ⑤参加者概要

	所属機関数	参加者数
医療機関 医療連携担当者	10 医療機関	19 名
地域包括支援センター	11 センター	21 名
行政	2 課	10 名
合計		50 名

## 3. 得られた成果

- ・当日参加者からのアンケート結果より、「業務に活かせる内容だったか」についてはアンケートを提出した 37 人全員が「大変満足・まあまあ満足」と回答した。具体的には「お互いの現状を知ることができた」「普段聞けない疑問を直接聞くことができた」「顔の見える関係ができた」などの意見が寄せられた。
- ・また、今後の意見交換会の参加意向については、37 人全員が「また参加したい」と回答した。
- ・意見交換会では、柏市立柏病院の医療ソーシャルワーカーより病院と包括支援センターの連携についてお話をいただいたのち、具体的な事例を提示してグループワークを行ったことにより、「相互に密な連携を行うことにより、それぞれの視点を生かした支援が可能になる」「相互に積極的に活用しあうことが重要」「『カシワニネット』を活用して情報共有を図っていくことも有効ではないか」などの意見が出され、全体共有することができた。